

- 同一地区内においても、立地条件等に応じた地価の個別化・多極化が進行している。
- 富山市においては、従前の中心商業地区ではバブル崩壊後地価下落が続く一方で、北陸新幹線の開通(H27.3)効果等により、富山駅周辺の地価は上昇。

富山県・富山市

富山5-17(商業地) 50.5万円/㎡ (+3.3%)
バブル期最高価格(H4) 260万円/㎡

富山5-14(商業地)
27万円/㎡ (+5.5%)

参考 (旧)富山5-1[H28まで]
バブル期最高価格(H3) 245万円/㎡

※従前は富山市の中心商業地区
富山5-1(商業地)
14.5万円/㎡ (-3.3%)
バブル期の価格水準の約6%

富山5-7(商業地)
8.1万円/㎡ (+4.5%)
マンション素地需要での上昇

